

平成22年3月期 第3四半期決算短信(非連結)

平成22年1月29日

上場取引所 大

上場会社名 石原薬品株式会社

コード番号 4462 URL <http://www.unicon.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 竹森 莞爾

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役

(氏名) 浅野 真司

TEL 078-681-4801

四半期報告書提出予定日 平成22年2月10日

配当支払開始予定日

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第3四半期の業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	9,632	14.2	397	32.7	435	31.2	242	645.5
21年3月期第3四半期	11,229		591		633		32	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第3四半期	34.90	
21年3月期第3四半期	4.38	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第3四半期	16,078	12,417	77.2	1,790.21
21年3月期	14,513	12,146	83.7	1,751.06

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 12,417百万円 21年3月期 12,146百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期		18.00		18.00	36.00
22年3月期		15.00			
22年3月期 (予想)				15.00	30.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,730	4.3	500	37.7	550	26.3	500		72.08

(注) 業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注) 詳細は、4ページ[定性的情報・財務諸表] 4. その他をご覧ください。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

会計基準等の改正に伴う変更	無
以外の変更	無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第3四半期	7,460,440株	21年3月期	7,460,440株
期末自己株式数	22年3月期第3四半期	523,983株	21年3月期	523,793株
期中平均株式数(四半期累計期間)	22年3月期第3四半期	6,936,474株	21年3月期第3四半期	7,419,723株

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、昨年の金融・経済危機による景気低迷から経済対策効果や企業の在庫調整の進展、中国などアジア向けを中心とした輸出の回復の動きを背景に改善の兆しがみられましたが、雇用情勢や所得環境は依然として好転しておらず、また、デフレ状況にあるなど引き続き厳しい状況で推移しました。このような状況下において、売上高は9,632百万円（前年同四半期比14.2%減）、営業利益は397百万円（前年同四半期比32.7%減）、経常利益は435百万円（前年同四半期比31.2%減）、四半期純利益は242百万円（前年同四半期比645.5%増）となりました。

事業分野別売上高及び概要は、次のとおりであります。

(1) 事業分野別売上高

(百万円未満切捨表示)

区分	事業分野	前第3四半期 累計期間	当第3四半期 累計期間	増減	平成21年 3月期
製品	金属表面処理剤及び機器等	3,497	3,010	486	3,922
	電子材料	292	169	122	346
	電子関連分野計	3,790	3,180	609	4,268
	自動車用品分野	790	754	36	998
	工業薬品分野	121	131	10	142
	製品合計	4,702	4,066	635	5,409
商品	金属表面処理剤及び機器等	607	1,008	400	715
	電子材料	1,902	1,133	769	2,131
	電子関連分野計	2,510	2,142	368	2,847
	自動車用品分野	403	387	15	531
	工業薬品分野	3,612	3,035	577	4,516
	商品合計	6,526	5,565	961	7,896
総合計		11,229	9,632	1,596	13,305

(2) 事業分野別概要

(電子関連分野)

当第3四半期累計期間における電子関連分野は、対応する電子部品業界において、薄型テレビや機能を絞った低価格パソコンの売行きが好調で半導体・電子部品の需要が増大してきました。このような状況下において、めっき液の需要は海外を中心に前年を上回る状況で推移しましたが、国内需要は回復基調ながら緩やかなものになりました。部品市場毎には対応する部品毎にバラツキが大きく、バンプ、COF 関係は前年を大きく上回る勢いで回復してきましたが、半導体やコネクタ向けは低調に推移しました。化成処理液自動管理装置及び試薬においては、対応するプリント基板、フラットパネル等各分野の状況は、液晶関係においては生産量が前年ベースまで回復しましたが、その他は回復の兆しはあるものの前年の70%程度迄の回復状況となりました。装置需要もプリント基板を中心に設備投資の延期、凍結が相次ぎ、生産ライン稼働状況も完全には回復していないことから試薬使用量は伸び悩みました。この結果、金属表面処理剤及び機器等の売上高は、4,019百万円（前年同四半期比2.1%減）となりました。電子材料のニッケル超微粉は、需要先のセラミックコンデンサの生産の減少と競合参入による納入数量減により低迷し、機能材料加工品は、半導体製造装置向け、液晶製造装置向けとも全般的に需要減により販売は低調に推移した結果、電子材料の売上高は、1,303百万円（前年同四半期比40.6%減）となり、電子関連分野の売上高は、5,322百万円（前年同四半期比15.5%減）となりました。

(自動車用品分野)

自動車用品分野は、エアコンフィルターが標準装備となりフィルター交換の需要の高まりに伴い車検の交換時にエアコン洗浄を同時施工するケースが増加しエアコン洗浄剤の需要が増加しました。しかし、小売業態や回復が遅れている溶接関連薬剤が低迷し、自動車用品分野の売上高は、1,142百万円（前年同四半期比4.3%減）となりました。

(工業薬品分野)

工業薬品分野は、対応する鉄鋼業界において、需要先の自動車、電気、産業機械など需要回復の兆しが見え始め、また、アジア諸国の回復を背景に輸出が増加し鋼材需要は回復基調となりました。しかし、最大用途の建設用の落ち込みが続きアルミの国内需要不振や鉄鋼向け一般薬剤の需要減等もあり、工業薬品分野の売上高は、3,167百万円(前年同四半期比15.2%減)となりました。

2. 財政状態に関する定性的情報

当第3四半期累計期間における現金及び現金同等物は、前事業年度末より643百万円増加し3,677百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

税引前四半期純利益が前年同四半期に比べ2百万円増加し394百万円となり、減価償却費188百万円、売上債権の増加額912百万円、仕入債務の増加額782百万円、法人税等の還付額210百万円等により778百万円(前年同四半期74百万円)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

有価証券の取得による支出289百万円、有価証券の売却及び償還による収入225百万円等により167百万円(前年同四半期564百万円)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

短期借入れによる収入650百万円、短期借入金の返済による支出350百万円及び配当金の支払額228百万円等により36百万円(前年同四半期147百万円)となりました。

3. 業績予想に関する定性的情報

今後の経済見通しは、景気回復基調にあるものの、外需に比べ内需の回復が鈍い状況下でデフレが続く見通しで、景気対策効果の息切れ、雇用・所得環境の厳しさ、個人消費の停滞などが予想され、先行きの景気状況について不透明感を払拭できない状況にあります。このような状況下、第3四半期までの実績状況及び各事業分野の今後の需要動向を検討した結果、事業分野毎にバラツキはありますが、一部の事業分野において需要の回復により売上高が前回予想値を上回ると予想されること、また、有価証券売却による売却益を織り込んだ結果、平成22年3月期の通期業績予想は、前回予想値を上回る見込みとなりましたので修正しております。

4. その他

簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

5.【四半期財務諸表】
 (1)【四半期貸借対照表】

(単位：千円)

	当第3四半期会計期間末 (平成21年12月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,679,328	3,042,613
受取手形及び売掛金	3,703,296	2,791,111
有価証券	766,148	415,246
商品及び製品	512,999	530,019
仕掛品	49,860	53,601
原材料及び貯蔵品	295,823	364,340
その他	74,946	309,930
貸倒引当金	370	279
流動資産合計	9,082,032	7,506,583
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,748,800	1,731,927
その他(純額)	910,580	960,326
有形固定資産合計	2,659,381	2,692,254
無形固定資産		
	17,782	15,106
投資その他の資産		
投資有価証券	3,130,551	3,097,635
その他	1,191,804	1,207,321
貸倒引当金	2,815	4,978
投資その他の資産合計	4,319,540	4,299,977
固定資産合計	6,996,704	7,007,338
資産合計	16,078,737	14,513,922
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,454,292	1,671,758
短期借入金	300,000	-
1年内返済予定の長期借入金	24,000	30,250
未払法人税等	116,509	-
賞与引当金	70,606	80,966
役員賞与引当金	33,500	-
その他	256,788	215,486
流動負債合計	3,255,697	1,998,461
固定負債		
長期借入金	8,000	26,000
退職給付引当金	85,045	90,352
役員退職慰労引当金	203,544	185,954
その他	108,752	66,658
固定負債合計	405,342	368,965
負債合計	3,661,039	2,367,427

(単位:千円)

	当第3四半期会計期間末 (平成21年12月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,447,280	1,447,280
資本剰余金	1,721,281	1,721,281
利益剰余金	9,744,845	9,731,697
自己株式	488,227	488,048
株主資本合計	12,425,180	12,412,210
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	7,482	265,715
評価・換算差額等合計	7,482	265,715
純資産合計	12,417,697	12,146,495
負債純資産合計	16,078,737	14,513,922

(2)【四半期損益計算書】
【第3四半期累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
売上高	11,229,025	9,632,355
売上原価	8,410,871	7,112,580
売上総利益	2,818,153	2,519,774
販売費及び一般管理費		
販売促進費	62,091	43,783
運賃及び荷造費	189,119	169,140
旅費及び交通費	129,528	101,197
報酬給与手当及び賞与	581,577	545,522
賞与引当金繰入額	40,829	38,068
役員賞与引当金繰入額	-	33,500
退職給付引当金繰入額	17,151	14,156
役員退職慰労引当金繰入額	17,129	17,590
福利厚生費	139,563	133,473
研究開発費	570,089	626,508
減価償却費	77,775	68,632
貸倒引当金繰入額	-	90
その他	402,042	330,446
販売費及び一般管理費合計	2,226,898	2,122,111
営業利益	591,255	397,663
営業外収益		
受取利息	26,888	3,165
有価証券利息	-	16,417
受取配当金	23,525	21,265
受取賃貸料	-	13,121
その他	25,649	10,370
営業外収益合計	76,064	64,340
営業外費用		
支払利息	2,806	1,610
売上割引	1,841	988
為替差損	15,514	10,907
コミットメントフィー	11,005	11,050
その他	2,723	1,600
営業外費用合計	33,892	26,157
経常利益	633,427	435,846
特別利益		
貸倒引当金戻入額	1,505	1,518
特別利益合計	1,505	1,518
特別損失		
固定資産売却損	-	10
固定資産除却損	1,454	2,154
減損損失	173	486
投資有価証券売却損	407	-
投資有価証券評価損	241,375	40,312
特別損失合計	243,410	42,964
税引前四半期純利益	391,523	394,400
法人税等	359,052	152,345
四半期純利益	32,470	242,055

【第3四半期会計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期会計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期会計期間 (自平成21年10月1日 至平成21年12月31日)
売上高	3,305,005	3,436,906
売上原価	2,548,856	2,557,394
売上総利益	756,148	879,512
販売費及び一般管理費		
販売促進費	14,141	12,214
運賃及び荷造費	57,282	60,270
旅費及び交通費	41,265	35,755
報酬給与手当及び賞与	192,231	156,805
賞与引当金繰入額	40,829	38,068
役員賞与引当金繰入額	-	11,700
退職給付引当金繰入額	6,883	5,607
役員退職慰労引当金繰入額	5,709	6,167
福利厚生費	51,053	44,913
研究開発費	144,844	198,133
減価償却費	27,202	23,355
貸倒引当金繰入額	-	14
その他	120,963	99,850
販売費及び一般管理費合計	702,404	692,856
営業利益	53,743	186,656
営業外収益		
受取利息	7,049	310
有価証券利息	-	4,839
受取配当金	10,409	9,317
為替差益	-	5,827
その他	5,905	6,088
営業外収益合計	23,364	26,384
営業外費用		
支払利息	242	85
為替差損	29,221	-
コミットメントフィー	-	1,890
その他	3,763	873
営業外費用合計	33,227	2,848
経常利益	43,881	210,191
特別利益		
貸倒引当金戻入額	382	668
役員賞与引当金戻入額	5,450	-
特別利益合計	5,832	668
特別損失		
固定資産売却損	-	10
固定資産除却損	1,313	786
投資有価証券売却損	407	-
投資有価証券評価損	81,591	40,301
特別損失合計	83,312	41,099
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失()	33,598	169,760
法人税等	204,262	72,655
四半期純利益又は四半期純損失()	237,860	97,105

(3)【四半期キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	391,523	394,400
減価償却費	197,580	188,197
減損損失	173	486
貸倒引当金の増減額(は減少)	665	2,072
賞与引当金の増減額(は減少)	67,680	10,359
役員賞与引当金の増減額(は減少)	21,800	33,500
退職給付引当金の増減額(は減少)	1,630	5,307
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	17,129	17,590
受取利息及び受取配当金	50,697	40,995
支払利息	2,806	1,610
有価証券及び投資有価証券売却損益(は益)	4,392	-
為替差損益(は益)	7,394	4,535
有価証券及び投資有価証券評価損益(は益)	241,375	40,312
固定資産売却損益(は益)	-	10
有形固定資産除却損	1,440	427
売上債権の増減額(は増加)	374,849	912,184
たな卸資産の増減額(は増加)	13,870	89,278
仕入債務の増減額(は減少)	690,957	782,534
その他の流動資産の増減額(は増加)	3,506	21,082
その他の流動負債の増減額(は減少)	16,464	50,076
その他の固定資産の増減額(は増加)	7,868	86,417
その他の固定負債の増減額(は減少)	1,583	2,000
小計	393,095	568,704
利息及び配当金の受取額	53,015	43,613
利息の支払額	2,806	1,610
法人税等の支払額	517,534	42,865
法人税等の還付額	-	210,649
営業活動によるキャッシュ・フロー	74,229	778,491
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	9,000	209,000
定期預金の払戻による収入	12,000	212,000
有価証券の取得による支出	344,011	289,540
有価証券の売却及び償還による収入	999,483	225,300
有形固定資産の取得による支出	87,149	97,454
無形固定資産の取得による支出	6,529	8,565
無形固定資産の売却による収入	-	9
投資活動によるキャッシュ・フロー	564,793	167,250

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	960,000	650,000
短期借入金の返済による支出	510,000	350,000
長期借入金の返済による支出	43,000	24,250
ファイナンス・リース債務の返済による支出	2,347	10,436
自己株式の取得による支出	136	178
配当金の支払額	257,373	228,437
財務活動によるキャッシュ・フロー	147,142	36,697
現金及び現金同等物に係る換算差額	7,394	4,535
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	630,311	643,401
現金及び現金同等物の期首残高	2,628,353	3,033,613
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,258,664	3,677,015

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期累計期間(自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
該当事項はありません。

(5) 株式資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期累計期間(自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
該当事項はありません。